

## 令和5年度

## 中国・四国地区 栄養行政担当者・栄養士会長等合同会議 開催

於：山口県総合保健会館

組織・広報事業推進委員会 村田 麻由美

令和5年8月25日26日の両日、中国・四国地区 栄養行政担当者・栄養士会長等合同会議が開催されました。この会議は県民の健康づくり・栄養改善を推進するため、中国・四国地区9県の栄養行政担当者及び栄養士会長が一同に集まり、日本栄養士会より提案された統一議題、及び各県から提案された議題について各県の現状を共有し、協議するものです。今年度は山口県で開催され栄養士会役員もスタッフとして参加しました。

この会議で各県の共通の課題となったのが、“会員増対策”です。日本栄養士会の統一議題にもあげられ会員が減少する要因があらゆる角度から分析されました。

コロナ禍でリモートによる研修会が主流となったことから、会員同士の関係性が徐々に希薄化し、情報交換の場が減少してしまい、栄養士会に所属すメリットや意義を見いだせなくなっているのが要因ではないかと、意見が出されました。



栄養士会長・副会長のみなさま

同時に各県の取り組みが発表されました。中国・四国地区ではほとんどの県でホームページの改修がなされ、ホームページから研修会の情報の提供・リンク先の充実。ホームページからの事務処理など県栄養士会の活動が身近に感じられるよう工夫がなされていました。これらの改革は郵送費や印刷代の削減、事務業務の軽減対策にも役立っているとのことでした。

会員にとって魅力ある県栄養士会とは、いかに価値ある情報をいち早く届けるかだろうと思われま。社会の変化に対して、後ろ向きになりがちですが、工夫することでピンチをチャンスに変え、山口県栄養士会全体で前進するきっかけにしたいと会議に参加して思いました。

会議の詳細については  
2ページに掲載しています



リモート参加者と会場とのハイブリッド形式での会議の様子



1日目(8月25日)

1) 統一議題 高齢者の保健事業と介護予防の一体化実施の進捗状況について

各県、後期高齢者広域連合及び各自治体への様々な働きかけや連携を行っている。栄養士を中心に自治体に栄養のケアが行き届くように、今後も介入を続けていく必要がある。

2) 統一議題 『医療計画等各種計画の進捗状況について』

医療計画における方針に、新たに明記された栄養に関する事項について、各都道府県栄養士が連携・参画出来ているか、実情とこれから進めたい働きかけについて意見交換をした。

(ア) 一議題 会員増対策について

2018年度以降会員数は50,000人を割り込んでいる。特に、新入会員の会員は減少傾向にあり、養成校の卒業生の入会率はおよそ4%である。会員を増やすために、養成校での呼びかけや研修会の充実等、各県の取組について情報交換を行った。



2日目(8月26日)

1) 栄養士会経費節減対策としてのデジタルの活用について

メールは、登録者の割合や受信率・開封率が低く、連絡網として機能していない。郵送は経費がかさむため、メールで情報を送りたいが、全員に送付できないことが課題である。また、近年デジタル化が進んでおり、専用スマートフォンの導入やホームページの見直し等も各県行われている。

2) 栄養ケア・ステーション事業について

在宅訪問栄養指導の旅費や、在宅訪問栄養士養成講座の具体的なカリキュラム、栄養ケア・ステーション事業の人材確保等について協議した。人材確保については、多くの県で課題となっている。

3) 生涯教育の推進

生涯教育研修会の参加者増員について協議した。コロナウイルスが5類に移行し、対面での研修会を再開しても、研修会への参加者は減少傾向にある。ハイブリッド方式及びオンデマンド方式で実施すると、遠方でも参加しやすいというメリットがある。また、オンライン講義だと、講師の旅費の節約や、会場縮小により、費用の節約につながる。研修内容によって対面かオンラインか検討が必要である。

4) 会員増対策について

「1日目 3) 統一議題 会員増対策について」にて協議。

5) JDA-DAT関連

近隣栄養士会との具体的な連携方法やJDA-DATスタッフ養成研修者増対策等について検討した。現在、近隣の県との連携がとれていない状況である。災害時の、安否確認方法や近隣の県と繋がり、支援し合える体制が求められる。



会議ウラ話

今回の合同会議は各県の栄養士会会長は山口県に集合し対面形式、日本栄養士会理事は東京2箇所からリモートで、行政担当者は各県の10箇所からリモートで参加、会議の様子を生中継し、ハイブリッド形式での会議を開催しました。

視聴覚機器の設営から操作まで、全てパソコン操作に長けた栄養士会役員が担当しました。充分とは言えない設備機器でしたが、無事に会議を成功させることができました。





## ～広報『栄養やまぐち』へのご意見を募集します～

今後の広報誌作成の参考にするため、広報『栄養やまぐち』に関するご意見を募集します。掲載してほしい情報や配布の方法について等、如何を問いませんので会員の皆様のご意見をお寄せ下さい。



下のQRコードからアクセスをお願いします。



締切日 令和6年1月31日(水)

## 研修会のお知らせ

(詳細は案内参照)

### 令和5年度 在宅訪問栄養指導研修会

日時：令和6年1月20日(土)  
場所：山口県総合保健会館  
第2研修室及びWEB開催

### 令和5年度 栄養士研究発表会

日時：令和6年2月24日(土)  
場所：山口県総合保健会館 健康指導室



## 年間32万件以上の保健指導実績！

健康保険組合などから健康支援事業の委託を受け、全国1,500人以上の健康相談員の皆様と共に保健指導を実施しています。

### ★健康相談員 募集中★

特定保健指導を中心とした保健指導。充実した教育制度あり。未経験歓迎！ライフスタイルに合わせ、資格を活かしたお仕事です。

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-2-3  
TEL (03) 5209-8867 FAX (03) 5209-8509  
HP <https://sompo-hs-job.jp>

お仕事の詳細  
ご応募は  
コチラから▶▶



## 食を咲かせます、人を咲かせます

外食産業食品流通サービス業

**株式会社ハウディ** 代表取締役社長 富永哲生

本社 〒862-0967 熊本県熊本市南区流通団地1-8  
TEL 096-377-2111(代)

鳥栖支店 〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜3-26  
TEL 0942-85-0231(代)

福岡支店 〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野738-1  
TEL 092-962-3833(代)

北九州支店 〒803-0801 福岡県北九州市小倉北区西港町62-1  
TEL 093-562-3300

グループ会社 ハウディ大分食品(株)  
〒870-0319 大分市大分流通業務団地2丁目2番地の1  
TEL 097-535-7735(代)



世界中の美味しさで笑顔をつくる  
**Challenge for Tomorrow**



<http://www.howdy.co.jp>





「食べる人」にも「届ける人」にも安心、安全。

# iクッカー和

NAGOMI

- 施設に馴染みやすい木目デザイン
- 業界最小のコンパクト設計
- 温度差±5.0度以下の確かな温度管理

動画で  
check!

株式会社 Fujitaka  
www.fujitaka.com

0120-533771 受付時間  
平日9:00~18:00  
本社/〒600-8216 京都市下京区東塩小路町606 三旺京都駅前ビル7階



ご自宅で簡単! 制限食!  
こだわりのお食事をご自宅に



食べたいときに、  
すぐおいしい。

<https://shokutakubin.com/>



カラダとココロにうれしいお弁当を、  
クール便 (冷凍) でお届けします。  
食べたい時に、すぐおいしい。

通話料無料

ハイ ショク サン キュー  
**0120-8149-39**

受付時間 8:30 ~ 20:30  
ヘルスケアフード部門を見る  
日清医療食品株式会社

## 五 株式会社 栗本五十市商店

本社: 広島県大竹市晴海2丁目10-45 TEL(0827)57-7233 FAX(0827)57-7139

山口営業所: 山口県山口市佐山747-12 TEL(083)988-2680 FAX(083)988-2681

大分営業所: 大分県大分市萩原2-6-5 TEL(097)529-7780 FAX(097)529-7781

[ホームページ] <http://www.isoiti.co.jp/>

## 五 株式会社 カネゴフーズ

山口県岩国市美和町渋前601 TEL(0827)95-1250 FAX(0827)96-1260

[ホームページ] <http://www.kanego-foods.com/>

●発行 公益社団法人 山口県栄養士会  
〒753-0814 山口市吉敷下東3丁目1番1号 山口県総合保健会館4F

●発行責任者 野崎 あけみ

<http://www.yama-ei.com>